

作成日：西暦 2024 年 12 月 25 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：がん幹細胞による腫瘍進展機構の解明を目的とした検体採取

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、研究機関の長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2019 年 1 月～2029 年 12 月に当院（藤田医科大学）の乳腺外科あるいは産婦人科でがんの手術を受けた際に、診断などに使用しない検体の余り分の研究利用に同意して頂いた方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：がん患者より検体を採取して、がん幹細胞に着目した解析を行うことで、がんの再発や転移に関わる仕組みを解明する。

研究方法：がんの診断あるいは治療のために必要とされる医療処置（手術、穿刺、生検など）で採取された組織や血液、胸水、腹水などの残余分を採取し研究に用いる。採取したがん細胞は、細胞培養やマウスに移植して腫瘍をつくることで解析する。また、脂肪細胞などを培養し、それらががん細胞の働きを増強する仕組みについても解析する。得られたデータと臨床情報との関連を調べるため、患者さんのカルテから情報を収集し匿名化して解析する。

研究期間：2029 年 12 月 31 日までの予定

3. 研究に用いる試料・情報の種類

がんの診断あるいは治療のために必要とされる医療処置（手術、穿刺、生検など）で採取された組織、血液、胸水、腹水

がんの診断あるいは治療のために作製された病理組織標本の余剰分の一部

臨床情報（身長、体重、年齢、腫瘍の病理学的診断結果、臨床ステージ分類、転移巣の出現および予後など）

4. 外部への試料・情報の提供

本研究では、名古屋大学および北海道大学に匿名化された臨床情報や試料を提供することがあります。提供する場合は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は本学の研究責任者が保管・管理します。

5 . 研究組織

研究責任者、研究代表者：

藤田医科大学 医学部生化学
教授 下野 洋平

共同研究機関：

国立大学法人名古屋大学大学院医学系研究科
総合医学専攻 発育・加齢医学講座 産婦人科学教室
特任助教 吉原雅人先生
教授 梶山広明先生

国立大学法人北海道大学遺伝子病制御研究所
がん制御学分野
教授 園下将大先生
助教 山村凌大先生

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究機関名： 藤田医科大学医学部生化学講座
研究責任者： 下野洋平 (教授)
連絡先： 藤田医科大学医学部生化学講座
〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98
Tel: 0562-93-2451

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。